

政策シート

(政策名) エネルギー関連ビジネスの創出
(予算費目名) エネルギー政策費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー・等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 再生可能エネルギー等の導入と省エネルギーの推進によるエネルギー自給率の向上

◇政策の概要

・エネルギー自給率の向上のため、再生可能エネルギー発電事業への新規参入を促進する。
・再生可能エネルギーの地産地消を推進するため、新電力会社やエネルギーマネジメントビジネスなど、エネルギー供給ビジネスの創出を図る。また、民間事業者における再生可能エネルギー及び省エネルギー関連ビジネス・技術・製品の創出を促進する。

◇関連するSDGsのゴール

⑦エネルギー	⑨イノベーション								
--------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算	45,782	35,732	34,405	34,791	34,459
決算	44,379	35,157	33,592	33,901	
人件費(A)	4,900	9,800	9,800	8,400	7,420
報酬(B)					
年間経費(予算又は決算+A+B)	49,279	44,957	43,392	42,301	41,879

◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
新電力会社における契約電力量	kw	12,000	目標	—	10,000	16,000	16,300	16300
			実績	—	16,000	16,121	16,600	
			目標					
			実績					

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

・エネルギー自給率の向上のため、再生可能エネルギー発電事業への新規参入を促進する。
・再生可能エネルギーの地産地消を推進するため、新電力会社やエネルギーマネジメントビジネスなど、エネルギー供給ビジネスの創出を図る。また、民間事業者における再生可能エネルギー及び省エネルギー関連ビジネス・技術・製品の創出を促進する。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 計画通り

㈱浜松新電力では、市内電力需要家に電力を供給しており、その量は、平成30年度末現在で、契約電力量16,600kW、販売電力量約2,000,000kWh/月となっている。また、令和元年8月より一般家庭への電力供給を始めることが決定した。この他、太陽光発電サポート事業や事業者向けの省エネサービス事業を展開している。浜松市スマートシティ推進協議会では、エネルギービジネスにつながるスマートシティプロジェクトを創出するため、市内4エリア及び3テーマの研究会を実施した。さらに、スマートタウンとして1件認証し、民間事業者によるスマートタウン開発を促進した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	スマートシティ推進事業	○	○	○		9,810	2,390	0.9			0.4	
2	新エネルギー等活用推進基金積立金					32,069	32,069					
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						41,879	34,459	0.9			0.4	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) スマートシティ推進事業

◇事業目的・事業対象

成長産業として期待される「再生可能エネルギー発電」、「省エネルギー」、「電力供給」などのエネルギー関連ビジネス及び技術・製品の創出を通じて、地域産業を振興する。

◇事業の概要

【H27-30重点戦略項目No.76,80】【R1-R4重点戦略項目No.142】

○環境エネルギー産業の創造

・エネルギービジネスを担う人材の育成

・浜松市スマートシティ推進協議会を運営し、参画企業によるプロジェクトを通じ、エネルギービジネスの創出、新技術・新製品の開発を促進する。

○浜松新電力事業

・再生可能エネルギーの地産地消及び地域民間事業者の省エネを推進する株式会社浜松新電力の運営

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H24	—	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	45,782	3,599	2,342	2,735	2,390
	決算	44,379	3,077	1,517	1,770	
	国・県支出	419				
	市債					
	その他	32,255				
	一般財源	5,212	2,657	1,517	1,770	2,390
一般会計繰入金		6,493	420			
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		4,900	9,800	9,800	8,400	7,420
人工	正規	0.7	1.2	1.2	1.0	0.9
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤		0.5	0.5	0.5	0.4

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー	○ 7.1、7.2	⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション	○ 9.1、9.2		

・事業とゴールの関連性

成長産業として期待される「再生可能エネルギー発電」、「省エネルギー」、「電力供給」などのエネルギー関連ビジネス及び技術・製品の創出により、エネルギーの確保、新たな産業の創出を目指す。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
					I-1(5)イ		H27~H30	R1~R4
エネルギー(電力)自給率(%)							80	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	8.7	11.3	13.8	14.8	15.4	16.3	16.7	
実績値	10.4	12.9	13.8	14.9				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
新電力会社における契約電力量(kw)(H28~)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	-	10,000	16,000	16,300	18,000	19,000	20,000	
実績値	-	16,000	16,121	16,600				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
新電力会社の設立								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	設立	維持運営	維持運営	継続運営	継続運営	継続運営	継続運営	
実績値	設立	維持運営	維持運営	継続運営				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
スマートプロジェクトの創出							76	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	-	2	5	7	10	10	10	
実績値	-	2	5	8				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
総合エネルギー事業の構築							142	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					一般家庭へ電力供給	新たなサービス事業の一部実施	エネルギーサービス事業の拡大	
実績値				可能性検討				

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

【重点戦略項目No.76,80】

○環境エネルギー産業の創造

・エネルギービジネスを担う人材の育成

・浜松市スマートシティ推進協議会を運営し、参画企業によるプロジェクトを通じ、エネルギービジネスの創出、新技術・新製品の開発を促進する。

○浜松新電力事業

・再生可能エネルギーの地産地消及び地域民間事業者の省エネを推進する(株)浜松新電力の運営

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

(株)浜松新電力の経営に参画し適正な運営につなげた。株式会社浜松新電力では、市内需要家(高圧)への電力供給を行っており、その量は、平成30年度末現在で契約電力16,600kW、販売電力量約2,000,000kWh/月となっている。この他、事業者向けの省エネサービスに加え、新たに太陽光発電サポート事業も実施した。

エネルギービジネスの創出を図るため、浜松市スマートシティ推進協議会では、4エリア及び3テーマの研究会を開催した。多くの地域内外の企業が参画し、国の支援事業も活用し、スマートコミュニティの実現に向けた検討を行った。また、公共施設8グリッドで電力融通を行う浜松市マイクログリッド事業を実施するなど、官民連携によるエネルギービジネスにつながるスマートシティプロジェクトの創出を進めた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

(株)浜松新電力では、高圧の電力供給に加え、低圧参入の検討を進め、令和元年8月には、一般家庭への電力供給を開始することが決定した。また、総務省の補助事業を活用し、スマートシティの担い手「浜松版シュタットベルケ」の検討を行った。

浜松市スマートシティ推進協議会においては、研究会を実施し、エネルギービジネスにつながるスマートシティプロジェクトの創出を進めた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

(株)浜松新電力では、電源開拓及び電力供給(高圧・低圧)の拡大を検討するとともに、地域民間事業者の省エネ支援や太陽光発電の適正管理体制の構築など、地域経済や市民生活に資する新たなサービスの追加など、事業の拡大を検討する。

エネルギービジネスの拡大を図るため、浜松市スマートシティ推進協議会の研究会活動から、民間主導による推進体制を構築するなど、実装に向けた取組みを強化する。

補助シート (事業名) スマートシティ推進事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
142	○(株)浜松新電力の運営 ・電力供給 ・一般家庭へ電力供給開始 ・事業者の省エネ支援 ・太陽光発電サポート事業 ・浜松版シュタットベルケの検討	○(株)浜松新電力の運営 ・電力供給 ・一般家庭へ電力供給 ・事業者の省エネ支援 ・太陽光発電サポート事業 ・浜松版シュタットベルケの検討	○(株)浜松新電力の運営 ・電力供給 ・一般家庭へ電力供給 ・事業者の省エネ支援 ・太陽光発電サポート事業 ・浜松版シュタットベルケの検討	○(株)浜松新電力の運営 ・電力供給 ・一般家庭へ電力供給 ・新たな再エネ電源の獲得 ・事業者の省エネ支援 ・太陽光発電サポート事業 ・浜松版シュタットベルケの検討、新事業開始

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
76	○新電力会社の設立、事業調整	○(株)浜松新電力の運営 ・電力供給 ・事業者の省エネ支援	○(株)浜松新電力の運営 ・電力供給 ・事業者の省エネ支援 ・太陽光発電サポート事業	○(株)浜松新電力の運営 ・電力供給 ・一般家庭への電力供給の検討 ・事業者の省エネ支援 ・太陽光発電サポート事業 ・浜松版シュタットベルケの検討
80	○スマートシティ推進協議会の設立 ○スマートシティ推進協議会によるスマートプロジェクトの推進 (民間活力導入によるプロジェクトの創出支援)	○スマートシティ推進協議会によるスマートプロジェクトの推進 (民間活力導入によるプロジェクトの創出支援)	○スマートシティ推進協議会によるスマートプロジェクトの推進 (民間活力導入によるプロジェクトの創出支援)	○スマートシティ推進協議会によるスマートプロジェクトの推進 (民間活力導入によるプロジェクトの創出支援) ○浜松市マイクログリッド事業の推進